

こやのせ算数だより



平成27年
6月5日
少人数担当

第1号

6月に入り、蒸し暑い日が増えてきました。子どもたちの体調管理には、気をつけていきたいものです。

さて、木屋瀬小学校では、本年度も「こやのせ算数だより」を発行していきます。この中では、算数の学習の様子や、子どもたちがつまずきやすいポイント、家庭学習で気を付けてほしいことなどを掲載していく予定です。ご家庭での団らんの話題にさせていただければと思います。子どもたち一人一人がしっかりと学力を付けられるよう、頑張っていきたいと思います。

1年生 いくつといくつ

1年生は、花や動物などの仲間を見つけ、どちらが多いか正しく見つける方法を考えました。線で結んだり数図ブロックに置き換えたりして1対1対応を学習しました。ペアができない「余り」が、多いことを示していることを見つけることができました。そして、いろいろな具体物の数を数えながら数字を学習しました。今学習している「いくつといくつ」は、そのようにして学んだ「数」を合成、分解する学習です。「10はいくつといくつに分けられるか」「いくつといくつで10になるか」おはじきや数図ブロックをつかって確かめます。たし算やひき算の基礎になるところです。

2年生 たし算とひき算のひっさん

$7+8=15$ というようなこれまでの横向きの式から、今回初めて、筆算の仕方を学習しました。筆算をするには、1年生の時に学習した、くり上がり、くり下がりの計算ができることが大切です。くり返し練習をし、確実に筆算の仕方が身に付けられるようにしていきたいと思います。声に出しながら計算すると計算の仕方が頭に入りやすいです。ご家庭でも、ぜひお子様といっしょにやってみてください。

	3	4
+	2	8

- ① 一の位は4たす8は12。
十の位に一くり上げる。
- ② 十の位は1たす3たす2で6。
- ③ 答えは62。

	5	3
-	2	6

- ① 3から6ひけないので、十の位から1くりさげる。
- ② 一の位は、10ひく6は4。4と3で7。
- ③ 十の位は4ひく2は2。
- ④ 答えは27。

3年生

円と球についての学習をしています。円や球の半径や直径、中心などの名前を新しく覚えました。また、コンパスを使って円をかいたり、絵や模様作りにも挑戦しました。円をかく時には、コンパスを開いた長さが半径になっているということに意識してかくことができました。

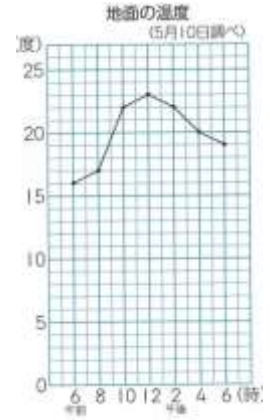
まだ、コンパスを使い始めたばかりで円をかくときにずれてしまったりすることがあるので、ご家庭でもお子様と一緒にコンパスを使って模様作りなどをされてみてください。

4年生 「折れ線グラフ」

変わり方の様子がよくわかるグラフが折れ線グラフです。グラフの数値をよみとったり、かいたりする練習をしています。身の回りで使われている折れ線グラフをお子様と一緒に、ぜひ見つけてみてください。

<子どもたちの感想より>

- 折れ線グラフは、変わり方がグラフの線の傾きで分かるので、棒グラフよりも便利だと思いました。
- 折れ線グラフは、気温の変わり方が大きいのが見てすぐ分かるので、便利だと思いました。



5年生 「小数×小数」

4年生の小数×整数の学習から発展して、5年生では、小数×小数の学習をしました。間違いが多かったのは、筆算をしたときの答えの小数点の位置です。まずは、小数点を考えずに整数と同じように筆算をします。そして、その筆算の答えを「÷10」するのか、「÷100」するのかをよく考えて、答えに小数点をうっていきます。計算が終わった後に、小数点の位置が間違っていないかしっかりと確認することが大切です。

$$\begin{array}{r} 4.2 \cdots \cdots 1 \text{けた} \\ \times 3.4 \cdots \cdots 1 \text{けた} \\ \hline 168 \\ 126 \\ \hline 14.28 \cdots \cdots 2 \text{けた} \end{array}$$

6年生 「分数×分数の計算」

6年生は、分数×分数の学習に取り組んでいます。分数の計算で、子どもたちがよくつまずくのが「約分」です。例えば、右のようなものです。一番多いミスは、計算はあっているのに、約分そのものを忘れてしまうということです。

$$\frac{3}{5} \times \frac{10}{9} = \frac{3 \times 10}{5 \times 9}$$

このミスを防ぐためには、計算の途中で約分できるものは約分する癖をつけていくことが大切です。答えが出ても、そこで安心せずに、もっと簡単な分数にすることはできないかということを常に意識させながら、指導しています。